

NPO法人 につぼん文明研究所 “ニッポン・スピリチュアルの世界” 講話会(10月度)のお知らせ

日本の伝統文化を見据えるNPO法人「につぼん文明研究所」では、10月度の講話会に、環境問題から石油と森林に替わる麻（ヘンプ）の有用性を説き続けて来られた赤星 栄志氏をお招きします。

太古から麻と我われの祖先とは、精神的にも実用的にも深い関わりをもって生活をして来ました。特に神道と麻は切っても切れない関係です。しかし、戦後のポツダム省令から変えられた昭和23年の大麻取締法の制定で、麻は栽培や所持が禁止されます。そして麻を活用する現在の世界の潮流から日本は著しく遅れています。誤解されがちな麻を、もう一度見直したいと思います。（奈良 泰秀）

◆「麻のある生活」－衣食住と癒し－◆



講演：赤星 栄志 氏

（バイオマス研究家、環境科学博士）



赤星氏は著書の中でヘンプの利用分野を、1)産業利用、2)伝統工芸、3)医療用、4)嗜好品、の4種類に分けています。欧米では、'90年代頃から麻の良さが見直され、環境に優しい資源として活用されておりますが、日本では麻への関心度は低く偏見さえ持たれています。日本の縄文土器の縄目模様は麻の縄で付けられ、邪馬台国の卑弥呼は、中国の魏に大麻の布を贈っています。代替医療で有名なアンドリュー・ワイル博士が謂われます。「麻は永い歴史を人間と共に生き続けてきた。人類がこの地球上に生き続ける限り、麻もまた生き続けるに違いない…」その神聖な生命力は日本の神道の根幹に息づき、伝統文化を支え、未来の資源になる麻のお話を聴きに、ぜひいらしてください！

◆『万葉集』にみる麻の精神性 講話・司会：奈良 泰秀（「につぼん文明研究所」代表）

◆「麻のある生活」－衣食住と癒し－ 講演：赤星 栄志 氏

○ 日時：平成24年10月20日(土) 6:00p.m～8:30p.m (5:30p.m 開場)

○ 会場：高円寺 氷川神社 (〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-44-19 高円寺駅南口2分)

○ 入場料：¥1,500円(予約) 当日：¥2,000円 *古神道講座受講生：¥1,000円

“ニッポン・スピリチュアルの世界” 講話会(10月度) 参加申込み (Fax送信用)

*ご参加の場合は下記にご記入の上、ファックスかメール、電話でご連絡ください。(担当:事務局・藤田)

Fax: 送信先 045-491-7461 e-mail: info@nippon-bunmei.jp Tel: 045-481-9361

【* 締切り= 24年10月17日(水) *定員になり次第 締切ります】



ご芳名： _____ (_____ 歳)

ご住所： _____

お電話： _____

ご職業： _____

* 入場料は当日お支払いです。ご予約後のキャンセルはしないでください。

会場地図

